

安全安心まちづくりだより

平成28年中における 犯罪・交通事故等の状況について

平成28年の県内の刑法犯認知件数は4,792件で、前年比872件減と大幅に減少しました。

罪種別で見ますと、刑法犯の大部分を占める窃盗犯が647件減少し、刑法犯全体の認知件数も大幅に減少しています。しかしながら、窃盗被害の多くは鍵をかけない状態、いわゆる無施錠の状態被害に遭っていますので、普段からの「カギかけ」などで、自主防犯に努めてください。

知能犯に分類されるオレオレ詐欺などの特殊詐欺の認知件数は38件、被害額は約1億200万円と、平成27年と比較すると件数、被害額ともに減少しましたが、被害者の多くが高齢者である傾向は変わっていませんし、特殊詐欺の予兆電話も後を絶ちません。

家族や知人同士で注意し合うとともに、不審な電話があった場合はすぐに警察や市町村の相談窓口連絡するようお願いいたします。

【県内の刑法犯認知件数】

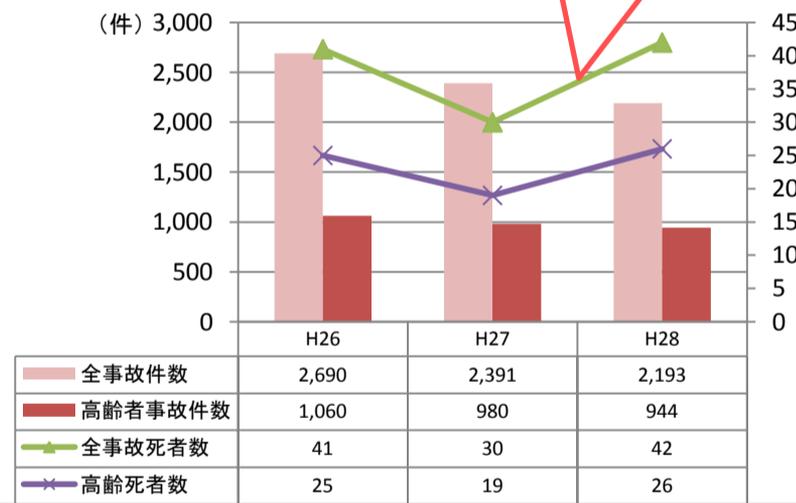
	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
H27	27	223	4,355	174	26	859	5,664
H28	21	194	3,708	167	33	669	4,792
前年比	-6	-29	-647	-7	7	-190	-872

【特殊詐欺被害の件数及び被害額】

	被害件数	被害金額
H27	53件	約1億2,700万円
H28	38件	約1億200万円
前年比	-15件	-約2,500万円

事故件数は減少も、死者数は増加

【県内の交通事故(人身事故)発生状況】



県内の交通事故(人身事故)の状況については、件数は2,193件で、前年比198件減と昨年さらに減少しましたが、死者数は42人で、前年比12人増と大幅に増加しました。また、65歳以上の高齢者の死者数も26人と昨年よりも増加しています。

高齢者の死亡事故を形態別で見ますと、歩行中が9人、車の運転中が10人、車の同乗中が1人、自転車の運転中が6人でした。

なお、昨年の県内の交通事故のうち、高齢者の事故は944件で、前年比36件減となっていますが、事故全体の約4割を占めています。また、高齢者の死者数は全体の約6割を占めており、依然高いままです。

事故を起こさないためにも、日ごろから緊張感を持った運転を心掛けてください。

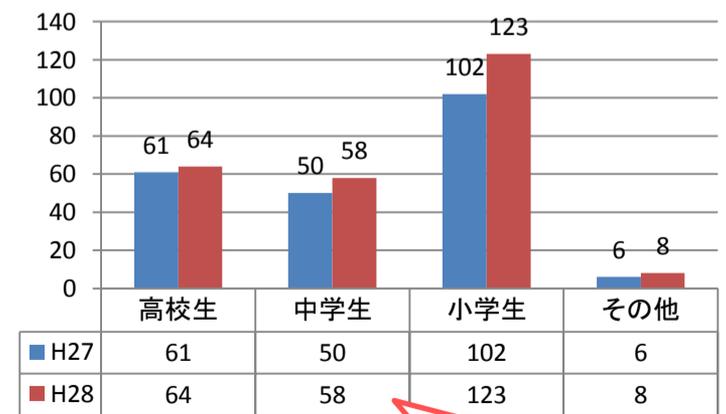
県内の子どもに対する声かけ等事案(声かけ、つきまとい・立ちふさがり、待ち伏せ・見張り、はいかい等)の状況については、平成28年中の発生は253件で、前年比34件増でした。

対象別に見てみますと、高校生、中学生、小学生、その他といずれも前年より増加していますが、その中でも小学生を対象とした声かけ等は21件増の123件で、全体の約半数を占めています。

時間別では、登校時が39件、下校時が98件、その他の時間帯が116件で、下校時や塾等の行き帰りの時間帯により多く発生しています。

子どもに対する声かけ等事案は、性的犯罪の前兆事案です。地域の宝である子どもたちを犯罪から守るため、発生時間帯に重点を置いた取組を推進していく必要があります。

【子どもに対する声かけ等事案発生状況(対象者別)】



全ての対象で昨年よりも増加!

平成28年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会を開催！

2月16日(木)に、高知市の高知会館で、「平成28年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会」を開催しました。

総会では、まず、「高知県安全安心まちづくり功労団体等」及び「高知県安全安心まちづくりポスター最優秀、優秀作品」の表彰式が行われ、功労団体等は9団体・個人、ポスターは小学生の部、中高生の部の最優秀、優秀作品を表彰しました。

その後、平成28年度の取組実績、平成29年度の重点テーマ及び事業計画について協議し、平成29年度の重点テーマは平成28年度と同じく「地域で子どもを見守ろう」「高齢者などを事故や事件から守ろう」「鍵かけ運動を進めよう」「特殊詐欺の被害を防ごう」に決まりました。

議事後には、高知県警察本部生活安全部生活環境課サイバー犯罪対策担当課長補佐伊藤秀明警部から、「サイバー犯罪の情勢について」と題して、高知県内のサイバー犯罪の実情、サイバー犯罪の手口等の説明、被害に遭わないための方策等について講演していただきました。

高知県内の刑法犯認知件数は減少しておりますが、依然として子どもや高齢者といった社会的弱者を狙った犯罪が後を絶ちません。自治体、県民、関係機関が一体となって、安全安心なまちづくりに取り組んでいきましょう！



小学生の部・最優秀 古賀柑菜さんの作品



講演の様様

「安全安心まちづくりひろば」を開催しました！



ひろば当日の様子です(イオンモール高知)

「犯罪や事故のない安全で安心して暮らせる地域社会づくり」を目的として、高知県安全安心まちづくり推進会議は2月25日(土)、イオンモール高知で「安全安心まちづくりひろば～みんなで築く安全安心の高知家～」を開催しました。

会場では、白バイ体験乗車や自転車シミュレーターを使って交通ルールを学べるコーナー、家族に特殊詐欺への注意を呼びかけるメッセージレターを作るコーナーを設け、パネル展示やクイズラリーも行い、大人にも子どもにも楽しみながら、防犯と交通安全に対する意識を高めてもらいました。

特設ステージでは、県警音楽隊や丑之助学園鼓笛隊による演奏、「防犯特捜マモルマン」ショー、大学生防犯ボランティア「YCPK」による防犯寸劇及び護身術講座、高知ビッグバンドによるライブ演奏などを行いました。

当日は、(公社)高知県防犯協会、認定NPO法人こうち被害者支援センターなど多くの方々のご協力もあり、会場を訪れたたくさんの来場者に向けて、犯罪のない安全安心まちづくり活動を広報啓発することができました。

編集・発行 高知県安全安心まちづくり推進会議

高知県犯罪のない安全安心まちづくりホームページ

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141601/anzenanshin-index.html>



□ 問い合わせ先

高知県文化生活部県民生活・男女共同参画課

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号

TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879

E-mail 141601@ken.pref.kochi.lg.jp